

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

社団法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部60円

印刷所 KK東北プリント



◆主催-宮城県生乳販売業者同組合連合会
 ◆後援-宮城県・宮城県牛乳酪農協会・宮城県牛乳協会
 宮城県酪農協会・宮城県生乳検査協会
 宮城県牛乳流通改良協会・仙台リビング新聞社
 ◆協賛-乳業各社

第4回ヘルシーセミナー (2.3.16. 於県民会館)

もくじ

平成2年度畜産課予算の概要……2
 平成元年度和牛産肉能力検定成績について……6
 随想……7
 人の動き……8

平成2年度畜産課予算の概要

宮城県畜産課

平成2年度の県予算は、3月1日に招集された定例県議会に提案され、3月23日の本会議で可決されました。

畜産課予算につきましては、平成3年4月1日からの牛肉の自由化に対処し、肉用牛生産の体質強化を図

るため、「みやぎ和牛の郷づくりの推進費」、「低コスト・高生産の推進費」、「基盤整備事業」等の予算が計上されております。

以下、主な事業については次のとおりです。

(単位：千円)

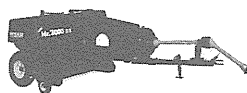
科 目	事 項	予 算 額
1 畜産総務費		520,253
2 畜産振興費		2,114,357
	1. 家畜改良増殖事業費	195,308
	2. 家畜改良対策事業費	5,673
	3. 家畜導入事業費	86,768
	4. 家畜高度生産技術実用化促進事業費	21,192
	5. 肉用牛振興対策事業費	8,697
	6. 畜産流通対策事業費	33,677
	7. 地域畜産振興事業費	35,459
	8. 畜産経営環境整備事業費	506,297
	9. 畜産経営環境保全対策事業費	250,290
	10. 畜産団体等育成強化費	59,247
	11. 公共育成牧場対策費	90,232
	12. 草地開発事業費	617,488
	13. 自給飼料生産事業費	7,748
	14. 流通飼料対策費	2,081
	15. 学校給食用牛乳供給事業費	156,250
	16. 生乳流通対策事業費	6,561
	17. 新酪農経営確立モデル事業費	9,420
	18. 畜産総合対策推進指導事業費	6,638
	19. みやぎ和牛の郷づくり推進事業費	15,331
3 家畜保健衛生費		181,508
	1. 家畜伝染病予防事業費	65,945
	2. 家畜保健衛生対策事業費	10,132
	3. 家畜衛生技術指導事業費	18,702

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包稲わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX、Mr4000DX

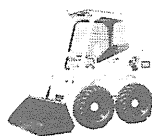


ヘーバーラTHB2020

STAR-農機株式会社 仙台営業所

9 8 5 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573
FAX 367-4846

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

科 目	事 項	予 算 額
	4. 自衛防疫推進事業費	85,747
	5. 素牛生産効率向上衛生型推進事業費	982
	合 計	2,816,118

平成2年度主要事業概要

事 業 名	内 容	予 算 額
1 家畜改良増殖事業 (優良系統豚維持推進事業費)	平成2年3月に認定された系統豚「ミヤギノ」の維持を推進する。	24,800
(系統豚維持増殖基地建設事業費)	維持施設 県畜産試験場, 県経済連GGPセンター 県経済連が設置する系統豚維持増殖基地(分娩豚舎, 育成舎等)建設に対し助成する。	61,818
2 家畜導入事業費	肉用牛資源の維持・拡大及び繁殖経営の安定的な規模拡大を図る。(導入頭数570頭)	52,221
3 畜産高度生産技術実用化促進事業	牛の受精卵移植技術の確立と普及の定着化を促進する。	12,221
4 肉用牛振興対策事業 (水田肉用牛等生産条件整備事業)	水田農業確立対策の一環として転作田等を活用し, 飼料基盤の整備を図るとともに簡易飼養施設, 糞尿処理施設を整備し, 地域ぐるみで転作飼料作物等の多給を主体とした肉用牛生産を行う。	8,097
5 畜産流通対策事業 (肉用牛価格安定対策)	平成2年4月1日からの肉用牛生産者補給金制度の適正な運用を図るため, 生産者積立金の一部を助成する。(助成対象頭数 肉専用種1,300頭 乳用種5,000頭)	20,040
6 畜産経営環境整備事業 (県営畜産経営環境整備事業)	畜産生産地として発展が期待される地域の総合的な畜産経営の合理化と環境汚染の防止を図る。 ○実施地区 新規 気仙沼・本吉地区 (気仙沼市・本吉町・歌津町・志津川町) 継続 北上地区 (北上町・河北町) 石巻西部地区 (矢本町・河南町・鳴瀬町・豊里町) 白石地区 (白石市・七ヶ宿町) 丸森・角田地区 (角田市・丸森町)	496,097

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市卸町66番地

TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1

TEL 0229 238888(代)

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所
酒田営業所 福島営業所

ORION

ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。



東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691

宮城営業所 古川市稲葉字道の106番1号
☎989-61 TEL古川(0229)23-1631

事業名	内容	予算額
7 畜産経営環境保全対策事業(畜産環境対策促進事業)	大崎南部地区 (小牛田町・松山町・三本木町・鹿島台町) ○事業概要 基盤整備(草地造成・草地整備・道路整備) 施設整備(堆肥舎・尿溜等) 機械整備(草地・飼料畑管理機械等) 環境保全に立脚した畜産経営の確立を図るため家畜糞尿処理施設等の整備を行う。 ○実施地区 川崎町	249,290
8 草地開発事業(公社営畜産基地建設事業)	既存畜産地帯の飼料基盤及び畜舎等諸施設を再編整備し、経営規模の拡大を図り畜産経営の安定化に資する。 ○実施地区 新規 大崎北部地区 (古川市・中新田町・岩出山町・鳴子町) 継続 栗原地区 (栗駒町・金成町・鶯沢町・一迫町・築館町・花山村) 登米地区 (迫町・登米町・東和町・中田町・豊里町・米山町・石越町) ○事業概要 基盤整備(草地造成・草地整備・道路整備) 施設整備(畜舎・飼料貯蔵施設・堆肥舎等) 機械整備(草地・飼料畑管理機械等)	581,471
(団体営草地畜産基盤総合整備事業)	公共牧場の高度利用を図るため、草地等の基盤整備に加え、牧場広場・駐車場等を整備し緑資源を住民に提供する。(実施地区 本吉町)	36,017
9 学校給食用牛乳供給事業	県内産牛乳を学校給食用に安定供給することにより、児童生徒の体位向上と酪農の振興を図る。 ○牛乳供給小中学校数 720校	150,290
10 新酪農経営確立モデル事業(肉用牛新生産技術開発普及事業)	乳用種(雌)と肉専用種(雄)との交配を行い、交雑種肉用牛(F1)を生産することにより、乳肉複合による酪農経営の安定と肉資源拡大システムの確立を図る。	9,420



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本山形店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL(098)3121
仙台店 仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL(095)4306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL(024)0963
いわき店 いわき市常磐湯本柴田3 TEL0246440300

ビフィズス菌は

~~~~~  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
~~~~~

活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス[®]

ヨーグルト **500ml**

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号
☎(022)384-5181

事業名	内容	予算額
11 自衛防疫推進事業	畜産農家の衛生意識の高揚と家畜伝染病の発生予防を図るため、(社)宮城県家畜産物衛生指導協会が実施する予防注射等の事業に対し助成する。 ○豚コレラ 770,000頭 ○鶏ニューカッスル病 10,368,000羽 ○牛伝染性鼻気管炎 22,000頭 ○牛アカバネ病 20,500頭 ○炭疽病 32,600頭	85,747

平成2年度の主な新規事業

※あか牛振興対策事業

事業の目的

県内の特定地域で飼養されている「あか牛」の品種特性(発育性・粗飼料利用性・放牧適応性・強健性に優れ性質温順)を利用し低コスト肉用牛生産のモデル地域を育成し地域の活性化を推進する。

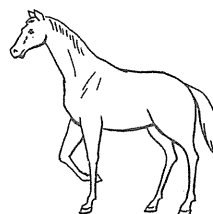
事業の概要

野外において「あか牛」の改良増殖(優良めす牛・種雄牛の導入、産子及び産肉能力検定)を行ない、地域内一貫経営を推進することにより、斉一性の高い経済性に優れた「種畜」を選抜し生産性向上と肉用牛資源の拡大を図る。

- 事業計画年度 平成2年度～6年度
- 平成2年度事業計画予定

優良めす牛の導入・種雄牛の導入・産子・産肉能力検定・簡易牛舎の設置等を実施する。

畜産振興の明日を担う地方競馬



地方競馬全国協会

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

飼料は  まるきた印

採卵鶏用配合飼料
 ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
 乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111

FAX石巻 0225 (22) 6116

< 畜試便り >

平成元年度和牛産肉能力
検定成績について

本県では、昭和55年から和牛産肉能力間接検定が実施され、今年第8回間接検定が終了しました。本検定を通じて秋重、南波竹、茂糸波、第2波茂などの特色ある優れた本県産の種雄牛が造成され、これらを基幹種雄牛として地域の肉牛改良を進めてきました。

この間接検定は特定種雄牛の去勢子牛を県岩出山牧場で364日間肥育し、肉量および資質を調査し遺伝的産肉能力を検定するものです。今回の検定で選ばれた種雄牛は表1に示す通り安谷、南糸茂、奥茂の3頭です。

本検定結果の概要を表2、3に基づいて紹介します。

①1日平均増体量(DG)は、南糸茂が0.90kgと本県間接検定開始以来最も高い増体能力を示しました。しかしながら他の3頭は全国平均0.88kgと比較して下回っており、本県肉用牛の改良において一層の増体量の改良努力が必要であると思われます。

次に②ロース芯面積については、3頭とも全国平均の46cm²を上回っておりロース芯の太い牛であることが認められました。同様に③推定歩留についても安谷が74.7%と脂肪が少なく赤肉量の多い種雄牛であることが認められます。④脂肪交雑に関しましては、脂肪交雑基準(BMS)の平均値で示しました。全国的にも本県種雄牛は肉質面において優れています。特に安谷と奥茂は、それぞれ3.0と3.4であり脂肪交雑が高い

ことがわかります。

奥茂の脂肪交雑3.4に関しましては、牛枝肉格付が新規格になってからは日本一の成績であります。

最後に検定成績から検定種雄牛の特徴をまとめてみますと安谷は、父牛が兵庫県代表種雄牛安谷土井、母方祖父が安重土井の交配で作出された肉質の優れた種雄牛であります。南糸茂は、本県の名牛茂重波を父に母方祖父が島根県の名牛第7糸桜の交配で作出された種雄牛であり血統的には肉質の兵庫系と増体の島根系を兼備したものです。

奥茂は、波宗の全兄弟であり脂肪交雑では兄を上回り肉質についても強力な遺伝が期待できます。

(肉牛科 小野寺千一)

表1 検定種雄牛の概要

検定種雄牛名	生年月日	血統		生産地	直検DG kg
		父	母方祖父		
安谷	60. 5. 2	安谷土井	安重土井	兵庫県美方郡	-
南糸茂	60. 4. 5	茂重波	第7糸桜	登米郡南方町	1.34
奥茂	61. 1.20	茂重波	第3福徳	加美郡宮崎町	1.22

表3 間接検定枝肉成績

検定種雄牛名	ロース	バラの	皮下	推定	筋間	
	芯面積 cm ²	厚さ cm	脂肪 厚 cm	歩留 %	脂肪 cm	脂肪交 雑 BMS
安谷	51	5.7	1.0	74.7	5.2	3.0
南糸茂	50	5.4	1.7	73.7	5.0	2.8
奥茂	49	5.8	1.7	74.0	5.7	3.4

表2 間接検定発育成績

検定種雄牛名	検定頭数	D G kg	飼料摂取量				飼料要求率			
			濃厚 kg	ワラ kg	乾草 kg	粗飼料 摂取率	濃厚 粗飼料	D C P	T D N	
安谷	9	0.84	2297	255	525	25	7.52	2.55	0.79	6.68
南糸茂	9	0.90	2319	258	483	24	7.10	2.27	0.81	6.24
奥茂	9	0.82	2347	261	422	23	7.86	2.29	0.88	6.80



動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)



家畜の健康維持に!
くみあい消毒薬

SANYS CUT
サニスカット®

ウイルス・細菌・カビに
優れた効果を発揮する無リン消毒薬



農協・宮城県経済連・全農

随想

単身赴任

昭和40年代に入ってから県の本庁と出先機関との人事交流も頻繁となり地域赴任者の為の福祉施設も完備されるようになった。思えば8年間の単身赴任という貴重な経験をしたが、家にあっては中学・高校と一番大事な時期の子供を残しての赴任であった。大方、所長以外は寮生活で個室を与えられず別の公所職員との生活であったが東京での学生生活が長かったせいか順応も早く開放感もあって楽しみの方が多かった。

時間外も帰宅の時間を気にすることもなくゆっくり仕事ができ、家畜保健衛生所という特殊な役所の性格もあり家畜防疫上いつ家畜伝染病の発生があってもすぐ対応できるということで所長ともどもの寮生活が凡んどであった。寮母さんの料理も楽しみで一週分のメニューが食堂に張られ食べる楽しみそして気楽に飲める楽しみも多く、麻雀をやったり結構退屈をしないで過したものである。石巻での3年間は魚料理も季節的には毛ガニ・シャコエビ・スズキのサシミ・アワビの肝・ホヤの味噌焼・ナマコの味噌漬等が印象に残っている。合庁内の書道サークルで終れば書道から酒道となり夜もすがらとぼとぼ寮へと帰ったが叱る人もいないせいか思い思いにのびのびと時間を超えての生活であった。宴会での自己紹介も決ったもので只今独身寮で一人ゆったり優雅な生活を送っておりますと挨拶をするが、やはり家庭の事を思うこともしばしばとくに真冬日に灯りのない冷えきった、お帰りの一言もない部屋に帰る程単身赴任のみじめさを感じとったことはない。

土帰月来の生活も2、3年経過してしまうと家庭にあっては夫がいないなりに料理献立もはっきり区別され、とくに女系家族のせいか昭和一ケタには馴じみのない家庭料理を味わされたものである。一週間の洗濯物を置き替えをもつての出勤となるが寮においては他公所の人々とのふれあいも多く楽しく充実した仕事も出来たものと思っている。田代島・網地島では菜種採取用のミツバチのふそ病検査、上品山・大盤平牧場

での放牧牛検査・牡鹿半島コバルトライン中腹にあるグリーンハウスでの一瞬も忘れ得ぬ思い出となっている。

栗原管内は所長としてはじめての単身赴任となったが旧応接間に畳6枚を敷いただけの部屋であり、吹雪の夜の寒さ、つらさは一際深く身にしみたものであるが一郡のせいか地域のまとまりも良く、人柄も良く1年ではあったが何年か居った様な気がしてならない。寮からの通勤途上、見える日の少ない天下の秀峰栗駒山を眺め、残雪による季節感を味ったものである。職務柄他公所から肉のあつ旋依頼を引受けある時は上肉、ある時は内臓を食べ乍の寮でのコミュニケーションのお蔭で仕事もスムーズに推進出来たものと思う。

古川では次長・所長として4年間の寮生活。次長時代は自重し乍らも所長時は県内きっての畜産地帯のせいか時期によっては家畜共進会、牛肉祭り等、日曜日の出番も多く家にも帰れない日が続いた。飲む機会も多くなったがよくも体の不調を訴える事もなく4年間を過し得たものと思う。温泉会議も昔は鬼首温泉であったが此の頃は鳴子温泉が多くなり、年齢とともに酒の飲み方を憶えたつもりであるが鬼首、葉菜名物の濁り酒も又格別であった。通称養豚会館でのママさんの気くばりも嬉しく単身赴任等のストレス解消となり朝食のネギ納豆で胃袋のストレスを解消出来たものと感謝している次第である。

いずれにしてもこれからは単身赴任が多くなると思うが、単身赴任の生活をうまく利用し地域の人々とのふれあいを多くし仕事を上手に推進することが大切である。只々健康には注意して畜産の振興に取組んでいただきたいものと思う。

(我妻信義)



正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (25) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022(225) 7338~9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229(34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩洗1

0220(22) 2278

人の動き

宮城県

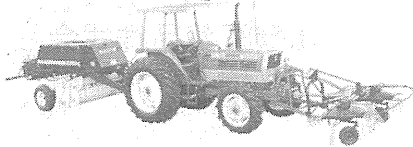
退職(3月31日付) 農政部技術参事兼仙台家畜保健衛生所長
 " (") 畜産課技術副参事兼技術補佐
 " (") 大河原家畜保健衛生所次長
 " (") 古川 " 技術主幹兼指導課長
 " (") 畜産試験場次長兼総務課長

我妻 信義
 石川 三男
 広瀬 康夫
 原 繁男
 佐々木甚一

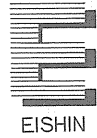
4月1日付

新	旧	氏名
畜産課技術副参事(1月17日付)	迫家畜保健衛生所長	高橋 秋彦
畜産課長補佐	監理課長補佐(建設業担当)	庄司 正治
" 技術補佐	古川農林事務所技術次長	近藤 康弘
" " (家畜改良・衛生担当)	仙台家畜保健衛生所次長	谷津 邦郎
" 技術主幹兼草地環境整備係長	河北農業改良普及所技術主幹兼地域指導課長	只野 征邦
" 畜政係長	美術館総務課長補佐兼総務係長	庄司 剛
" 畜産経営係長	大河原家畜保健衛生所指導課長	氏家 清明
" 主査	石巻保健所総務課医務係長	畑 正芳
畜産課	大河原家畜保健衛生所	高橋 健
"	農政課兼技術管理室	村田 和浩
"	迫家畜保健衛生所	半沢 康弘
大河原家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長兼迫家畜保健衛生所長	早坂 洋嗣
" 次長	石巻 " 次長兼指導課長	荘司 尚
" 指導課長	迫 " 指導課長	佐々木秀夫
" 防疫課長	" " 防疫課長	飯淵 良廣
" 技術主査	畜産課技術主査	木船 厚恭
"	仙台家畜保健衛生所	岸田 忠政
仙台家畜保健衛生所長	古川家畜保健衛生所長	佐々木敬功
" 次長	迫 " 次長	大村 信
" 技術主幹兼指導課長	畜産課草地環境整備係長	斉藤 喜平
"	築館家畜保健衛生所	佐竹 実
古川家畜保健衛生所長	大河原家畜保健衛生所長	佐藤 裕一
" 次長	築館 " 次長兼指導課長	鹿野田 功
" 指導課長	畜産課技術主査	谷津 芳勝
"	(新採用)	菊地 武
"	(")	小川ゆう子
築館家畜保健衛生所長	畜産課技術補佐(家畜改良・衛生担当)	佐々木良悦
" 次長兼指導課長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	佐藤 武夫
" 技術主査	迫 " 技術主査兼仙北食肉衛生検査所	阿部 博行
"	仙南食肉衛生検査所	加藤 伸悦

WORLD 7000 サンシャイン



株式会社 五十嵐商会
 仙台市若林区卸町五丁目1番地4
 電話(022)236-2525(代表)



クスリの総合卸

株式会社 エーシン

取締役社長 山田 修造
 畜産課 仙台市青葉区木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211
 古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211
 本社 仙台市若林区卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111

新	旧	氏名
迫家畜保健衛生所長	石巻家畜保健衛生所長	佐藤 信嘉
“ 次長	大河原 “ 技術主幹兼防疫課長	佐藤 新六
“ 指導課長	畜産試験場酪農肉牛部乳牛科長	峯岸 こう
“ 防疫課長	畜産課技術主査	大久 昇悦
“	古川家畜保健衛生所	津場 俊行
“	仙北食肉衛生検査所	小野寺瑞穂
石巻家畜保健衛生所長	古川家畜保健衛生所次長	加茂 孝夫
“ 次長兼指導課長	畜産課技術主幹兼畜産経営係長	横山 孝夫
畜産試験場次長兼総務課長	出納局管理課主幹兼物品調達係長	佐々木政一
“ 総務課長補佐	築館土地改良事務所総務課総務係長	柿沼 洋
畜産試験場酪農肉牛部乳牛科長	畜産試験場酪農肉牛部肉牛科長	小野寺千一
“ “ 肉牛科長	“ 種豚家きん部原種豚造成科長兼	西田 茂
“	仙北食肉衛生検査所	
“ 草地飼料部環境資源科長	畜産試験場研究員	谷津 直子
“	石巻家畜保健衛生所	日野 義彦
“	(新採用)	西 清志
農業実践大学校副校長	畜産課長補佐	近江 茂樹
耕地課主幹兼調整係長	畜産課畜政係長	今野莊太郎
地域農業振興室	畜産課	大泉 権吾
小牛田農業改良普及所	大河原家畜保健衛生所	佐々木宏行
角田 “ 教育生活課長	畜産試験場草地飼料部環境資源科長	面川 昭平
総務課主査	畜産課主査	江畑 勉
仙南食肉衛生検査所	大河原家畜保健衛生所	荻原 康則
仙北 “	古川 “	後藤 讓
内水面水産試験場管理課長	畜産試験場総務課長補佐	鈴木 善輝

宮城県畜産農業協同組合連合会

退職(3月31日付) 審査役柴田支所長

高橋 昭伍

4月1日付

新	旧	氏名
事業部指導課長	栗原支所長	今野 健
柴田支所長	総務課長兼経理課長	佐々木孝志
審査役栗原支所長	調査役遠田支所次長	吉岡耕三郎
調査役総務課長心得兼経理課長心得	主任主事柴田支所	大和田瑠理子
“ 仙台支所次長	“ 登米支所	千葉 良子
“ 遠田支所次長	主任技師古川支所玉造出張所	菅原 金一
栗原支所次長	事業部指導課	安住 英一
柴田支所	仙台支所巨理出張所	鈴木 靖子
登米 “	遠田支所	葛岡キエ子
遠田 “	登米 “	三浦 光也
登米 “	遠田 “	安部 俊也
古川 “	栗原 “	の場 俊次
遠田 “	(新採用)	半田 勝則

宮城県農業公社

退職(3月31日付) 事業部次長
 “ (“) 白石牧場調査役兼場長
 “ (“) 大郷牧場場長

佐藤 憲次
 日下 義光
 大山 勝雄

4月1日付

新	旧	氏名
畜産部調査役(部長待遇)兼次長	畜産部次長	真庭 三郎
大郷牧場調査役兼場長	事業部調査役兼事業課長	石尾 元成
事業部事業課長	仙北事業所長	谷村 重義
仙北事業所	畜産部畜産振興課長	窪田 洋

新	旧	氏名
白石牧場長 畜産部畜産振興課長 牧場管理室長 仙北事業所調査役(課長待遇)兼次長 畜産部基地建設課長補佐 白石牧場次長 畜産部基地建設課主任技師 岩出山牧場主任技師 大郷 〃 事業部開発計画課主任技師 農地管理部業務課主任主事 総務部計理課主事 仙北事業所技師 畜産部畜産振興課技師 〃 〃 総務部総務課技師 白石牧場技師 岩出山 〃 農地管理部管理課 畜産部基地建設課	牧場管理 畜産部畜産振興課長補佐 牧場管理室囑託 畜産部基地建設課長補佐 仙北事業所次長 牧場管理室課長補佐 事業部開発計画課主任技師 白石牧場主任技師 岩出山 〃 畜産部畜産振興課技師 総務部経理課主事 農地管理部業務課主事 畜産部基地建設課技師 仙北事業所技師 総務部総務課(仙台土地改良事務所出向) 仙南事業所技師 岩出山牧場技師 大郷 〃 (新採用) (〃)	佐々木英一 洞口 幹夫 高橋 文雄 迫 正躬 今野 正一 平間 勲 渡辺 武 松下 一良 佐藤 秀行 青柳 孝義 高嶋 祝義 庄子 喜幸 大沼 吉満 岡本 俊彦 平田 利幸 天野 順 門脇 秀二 高橋 秀 佐々木一真 高橋 淳
宮城県経済農業協同組合連合会		4月1日付
新	旧	氏名
酪農畜産課兼黒川家畜市場 飼料課	(新採用) (〃)	石垣 史弘 相沢 治
宮城県農業共済組合連合会		4月1日付
新	旧	氏名
家畜部次長 白石家畜診療所長 〃 次長 〃 技師 角田 〃 技術主査 名取 〃 技師 迫 家畜診療所長 〃 技術主査 〃 技師 本吉家畜診療所長 石巻 〃 技師	白石家畜診療所長 家畜部次長 家畜診療研修所技術主査 名取家畜診療所技師 白石 〃 技術主査 総務課技師 大衡家畜診療所長 角田家畜診療所技師主査 本吉家畜診療所技師 迫 家畜診療所長 大衡 〃 技師	小野 敏行 谷津 實 佐藤 繁 今野 清勝 水沼 敏男 西條 慎一 平間 盛義 沼津 敬治 寺田 智司 大越 久寿 蓬田 信一
宮城県肉用牛価格安定基金協会 退職(3月31日付) 事務局長		郷内 儀雄
新	旧	氏名
事務局長	宮城県畜産課技術副参事兼技術補佐	石川 三男
日本あか牛登録協会宮城県支部 退職(3月31日付) 事務局長		松永 剛
新	旧	氏名
常任理事	農政部技術参事兼仙台家畜保健衛生所長	我妻 信義
宮城県畜産会 退職(3月31日付) 書記		有住 智子
新	旧	氏名
技師(畜産コンサルタント)	北海道畜産会	石川 正志